

天溪 2016年「ミルフォードトラックとマウントクック 11日間」

今年2回目の「ミルフォードトラックとマウントクック 11日間」を2月26日～3月7日に行いました。前回お伝えした2月初めのエキストラツアーに引き続き年間計画のツアーを行い、夏のニュージーランドを楽しんで来ました。今回のコースは前回と逆に回り、まずクライストチャーチからマウントクックビレッジのハミテージホテルへ入り、マウントクックから流れ出るフッカー氷河の氷河湖やその周辺をハイキング。続いてサザンアルプス玄関口のクィーンズタウンへ移動し「世界で最も美しい散歩道」と形容されるミルフォードトラック4泊5日のガイドウォークに参加しました。



(ミルフォードトラック2日目 3/2日目)

○マウントクック周辺

下の写真の様に今回もマウントクック周辺は快晴で絶好のハイキング日和。ただタスマン海を渡る風が裏山を越え、フェーン現象の様に吹き降ろし、乾いた風でカラカラ状態に。フッカー湖で昼食を取り、午後の陽ざしを浴びながら、復路は大きなモレーン越しにマウントクックが望めるケアポイントまで足を延ばしました。



(ケアポイント 2/28日)





○ミルフォードトラック前半

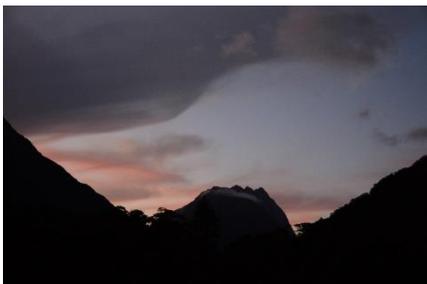
序盤のマウントクックから大きな移動性高気圧に覆われ、晴れの日続きでここも最高の滑り出し。今回もガイドツアーは超満席の50名、何故かガイドツアーは大変な混み様で、私見としてアメリカ人が増えた様な??

前回同様トレック初日は国別に分かれ自己紹介。役者の方はいるものでドレミの歌を一曲、会場が大きく盛り上がりました。トレック2日目 快晴の下、クリントン溪谷を快調に進みポンポローナ・ロッジへ。

下の写真はミルフォードトラック上陸地の栈橋ですが、ご覧の通り水没して裸足の下船になりました。この10年毎年訪れていますがこんなことは初めてです。私達より5日前に入山したグループ(1クルー前)は大雨による増水で一部区間をヘリコプター輸送したとか。1月もヘリ輸送の話を書きましたが異常気象です、きっと！



(トラック上陸 3/1日)





○ミルフォードトラック後半

トレック 3 日目 今日はマッキノン峠越えの日ですが予報は移動性高気圧が去り悪化の一途。ところが皆さんの願いが叶ってか時折薄日が射す悪いなりに良い天気。出発前に膝が痛い、もう疲れて無理と言っていた一部の皆様も終わってみれば全員サーザーランド滝まで往復する正に完歩。トレック 4 日目 案の定雨降りも、鬱蒼とした密林に遮られ雨に打たれる感じも無く 21.5Kmを走破し最終地点のサンドフライポイントへ到着、全行程終了。

5 日目 おまけのミルフォードサウンドクルージングの時に凄い事が起こりました。と言うのはイルカの出迎えと空中ジャンプで、大自然で見せた大ジャンプは圧巻でした。



(マッキノンレリーフ 3/3 日)





追記： 来年の天溪ニュージーランドツアーは今年の混雑度合いから日程を早め 1 月下旬から 2 月上旬にかけ実施したいと考えています。(予定は 2 月 1 日発)

※3 月 20 日現在のインカ道入山申込状況は、4 月 1 日から 9 月 15 日まで満席札止め、勿論天溪の 5 月入山日も満席です。ここはキャンセル待ちや追加募集を一切受け付けませんので天溪ツアーの募集も終了しました。

次回の天溪ツアーは所をペルーに移し 5 月 12 日発 「インカ道マチュピチュとナスカ地上絵 12 日間」をお伝えします。

天溪 赤沼